

日 時：部会打合せ：H25.12.21 八兆屋 実技編：12.22 兼六弓道場
メンバ：黒川、道越、長田、杉村、山田、太田、 欠席：東

1、HPについて

・弓道教歌の解説を載せて欲しいとの声を聞くが、弓道小事典を参考にする必要があるが著作権が絡むので、難しい。本来指導部あたりがやっていただければいいのだが、広報部で考えるとこの問題はクリアできない。⇒今は年に二回同じものが出て来るが、366の教歌を準備する方向で進める。

・の活性化アイデアは特に進展なし。何か、予め登録しておき、自動更新で毎日変わるものをやりたいが・・・

・HPの過去へのリンクは、前年だけで良いのではないか⇒次年度バージョンにする時に変更するが過去まで変更するのは手数が掛るので、とりあえずやらない。

・大会結果の男女色分けについては賛否両論があったが、続ける方向で、色が赤（実際はピンクなのだが）を変えた方が良いと言うので、試してみて次年度から変えて行く。

・担当替えは、3月ごろに長田さんが調整する。（黒川の担当分はこのままでいく）

・東さんが、多忙で弓道もできていない状況の様でもあり、メンバーを少し増やす方向で考える

2、弓道石川

・次号から杉村さん主導でやって頂ければありがたい。

3、アンケート

・たたき台を配ったが、詳細に見る時間がなく、後で気が付いたところをメールで下さい。

4、弓道実技編

広報部は、市全体では誰も入部希望のない、一番人気のない部です。その一つの理由として広報部に所属していても、弓道そのものが上手になるわけではないという声がある。そのため、今年は、是非広報部独自で稽古会を開こうという話になり、今回実施した。

道越教士の的確な体配・射への見る目の確かさを思い知らされた稽古会でした。それぞれが、的確な指摘・指導を受けました。また是非やりたいと好評でした。私自身もいくつか指摘頂きました。分かっていたできていなかったことと、気が付いていなかったことがあります。午後の自由稽古に入ってから繰り返し稽古しました。矢数は少なかったが、濃密な時間でした。次のステップに行くためには壁が厚い事を改めて確認させられると同時に、気持ちも新たに弓と対峙することを決心しました。ありがとうございました。

こんなこともPRして、広報部への勧奨につなげ、活性化につなげたい。

以上